

事業報告書



事業の名称 : 海洋アジアの絆フェスタ 2024in 葛西 Autumn-2
開催場所 : 都立葛西臨海公園（日本庭園前）
開催期間 : 令和6年11月2日～11月17日（16日間）
参加人数 : 約10,000名

目的

海洋アジア各国の歴史とスポーツ文化を学び、市民レベルでの交流を深めるために、各国の案内となる展示やステージ、物産の紹介となるフェスティバルを開催する。都民、在留外国人、訪日外国人を対象として、それぞれの興味に基づいて参加できる内容を目指し、誰でも気軽に自由にアクセスしやすい首都圏の公園において実施する。

① 展示ブース

ASEAN 諸国を紹介する展示ブースを設置。各国の特集記事をパネル写真や観光パンフレットなどで紹介。映像や解説のアナウンスを実施、さらに各参列者へ個別に説明をするなどして、楽しめる内容に充実させた。

海で繋がるすべての国との親善の第一歩となるべく、参列者がアセアン諸国を中心とした海洋アジアに興味を抱く内容に努めた。

今回は会場入り口付近に写真パネル展示ブースを新設、アセアン諸国をより身近に感じ、親しみを深めていただくことを目的に実施した。





② ステージイベント

ステージでは写真や地図を用い、アセアン諸国や台湾などの近隣諸国を紹介。来場者が近隣諸国をより身近に感じてもらえるよう努めた。

11月3日は音楽の集いを実施、江戸川区在住の扇屋幸誠さんプロデュースで、VORIFUNA a.k.a 宇罪コンクリさんらによる楽しいラップと YASTAMAN さんによる落ち着いたアコースティックギターの弾き語りを披露していただき多くの来場者を楽しませてくれた。

また最終日はトークショーを実施、フィリピンから仕事で来日しているマルローンさんにご登壇いただき、日本語と英語でフィリピンでの生活と日本での生活様式の違いなどを語ってもらった。





② 食文化・友好親善

会場には各国の料理を提供する模擬店や休憩所を設けた。来場者と交流できる場の提供に努めた。





感染拡大防止対策について

屋外イベント開催にあたって、コロナウイルスやインフルエンザなど感染症の拡大防止に努めるため、東京都をはじめ各機関の方針に従い、適宜実施した。

休憩所内では各テーブルにアルコール消毒液を配置して来場者に手指消毒のご協力をお願いした。ステージ前では密状態にならないよう、また休憩所では宴会状態にならないよう来場者に呼びかけ、感染症の拡大防止に努めた。

※今回は 16 日開催という長丁場だったが気持ちの良い秋晴れが続き雨の日は少なかった。しかし、公園を利用する人の数はやや少なく、前回と同じく若干物足りなさを感じた。

今回、日本アセアンセンター様から使用許可をいただいた写真をパネルにして『写真パネルブース』を新設した。今後は『写真パネルブース』の充実を図る予定。

今後も関係各位のご協力とご指導をいただきながら、健全なる国際交流イベントを継続してまいります。

引き続きご指導ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。

主催	海洋アジアの絆実行委員会（実行委員長 三澤 浩一） （事務局長 兼 現場責任者 平岡 元秀）
後援	東京都、江戸川区、国際機関日本アセアンセンター
協賛	一般財団法人大東会館、つながろう日本！連絡協議会